

## 高谷中学校ブロック

### 第16回 義務教育学校の設置に関する検討委員会

開催日時：令和6年2月17日（土）  
午前10時～午前11時30分  
開催場所：信篤公民館 第2会議室

#### 第16回検討委員会の主な内容

- (1) 令和6年1月に実施した意識調査の結果について
- (2) 前回の検討委員会からの3校の取組について
- (3) 検討委員会の今後の方向性について

#### <本日の会議資料>

- ①本冊資料
- ②別冊資料（意識調査の質問項目）
- ③別紙1 信篤三つ葉学園プロジェクト会議だより⑪⑫

#### <本日の次第>

#### 1 委員長挨拶

#### 2 報告

- (1) 令和6年1月に実施した意識調査の結果について
- (2) プロジェクト会議について
- (3) 児童生徒の取組について
  - ①国語の乗り入れ授業について
  - ②オンライン集会について
  - ③特別支援学級の交流について
  - ④美術の乗り入れ授業について
  - ⑤学区小学校授業公開について

#### 3 協議

- (1) 高谷中ブロック義務教育学校の設置に関する検討委員会の今後の方向性について

#### 4 その他

<次回検討委員会の開催予定>

○日時：令和6年6月予定

## 義務教育学校の設置に関する検討委員会【高谷中学校ブロック】

	氏名	所属
委員長	増井 三夫	聖徳大学 副学長
信篤小学校	堀口 晶子	第11地区子ども会育成会連絡協議会役員 補導員
	郡司 哲男	市川市立信篤小学校 P T A会長
	加藤 久恵	地域学校協働活動推進員 市川市立信篤小学校施設開放指導員
	宇佐美 泰孝	千葉県立市川南高等学校 校長
	福島 和樹	千葉県立市川特別支援学校 教頭
	佐々木 英充	市川市立信篤小学校 校長
二俣小学校	細谷 智彦	東原木自治会 会長
	加藤 英一	二俣自治会 会長
	秋月 美敏	市川二俣郵便局長
	眞鍋 世紀	市川市立二俣小学校 P T A会長
	武石 幸子	地域学校協働活動推進員 他
	川名 弘則	市川市立二俣小学校 校長
高谷中学校	松永 忠秋	原木自治会 会長
	栗本 真弓	民生委員児童委員 主任児童委員
	藤森 秀幸	市川市立高谷中学校 P T A会長
	山口 忍	地域学校協働活動推進員
	井上 宏樹	千葉県立市川特別支援学校 校長
	野崎 真理子	市川市立高谷中学校 校長 (信篤三つ葉学園 統括校長)

## 2 報告

### (1) 第3回意識調査の結果について (参考資料：別冊資料)

- 調査目的 信篤三つ葉学園の義務教育9年間を見通した教育活動の充実および各小中学校間の連携の推進に生かすため。
- 対象 信篤三つ葉学園の児童生徒(小学3年生から中学3年生)、保護者および教職員
- 実施期間 令和6年1月27日(金)から2月1日(木)
- 回答数

	高谷中学校			信篤小学校			二俣小学校		
	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
児童生徒	358	338	308	316	403	240	134	138	77
保護者	156	237	110	299	341	291	77	68	51
教職員	27	26	18	27	32	23	19	21	12

#### ○調査内容(概要)

「高谷中学校ブロック小中一貫型小学校・中学校に関する基本計画」に基づき、以下の内容について意識調査を行いました。

#### <1 児童生徒の意識調査の要旨>

- ・現在の学校生活について
- ・信篤三つ葉学園への誇りについて
- ・教育課程の効果について
- ・教科担任制の効果について
- ・自己肯定感や思いやりの心の育成について
- ・問題行動の防止について
- ・中学校へ進学する際に係る不安(中一ギャップ)について※小学生のみ実施
- ・小中の教職員及び児童生徒の交流について

#### <2 教職員の意識調査の要旨>

- ・小中一貫教育の子どもへの教育効果について
  - ・信篤三つ葉学園への誇りについて
  - ・授業改善について
  - ・児童生徒への理解の深まりについて
  - ・協働体制の構築について
  - ・校務の効率化や質的な向上について
  - ・教育課程の効果
  - ・教科担任制の効果
  - ・自己肯定感や思いやりの心の育成
  - ・問題行動の防止
- ※児童生徒と同じ内容について聞いています。

#### <3 保護者の意識調査の要旨>

- ・小中一貫教育の子どもへの効果について
- ・中一ギャップの緩和について
- ・自己肯定感や思いやりの心の向上について
- ・問題行動の防止について
- ・学力や学習意欲の向上について
- ・部活動や生徒会活動の活性化について
- ・小中の教職員の連携による児童生徒の理解の向上について
- ・教職員の負担軽減について
- ・地域との連携強化について

詳しい分析結果については、増井委員長よりご報告いただきます。

## (2) プロジェクト会議で検討した内容について

(参考資料：別紙1「プロジェクト会議だより①②」)

### ・第11回 プロジェクト会議

日時	令和5年11月6日(月) 15時30分から16時15分
会場	市川市立高谷中学校
参加者	信篤三つ葉学園…校長、教頭、教務主任 教育委員会 …学校環境調整課の担当者
内容	①中学校教員による小学校への乗り入れ授業について ②ブロック定例研について

### ・第12回 プロジェクト会議

日時	令和5年12月4日(月) 15時30分から16時30分
会場	市川市立高谷中学校
参加者	高谷中学校、二俣小学校の校長、教頭、教務主任・信篤小学校の校長、教頭 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内容	①中学校教員による小学校への乗り入れ授業について ②信篤三つ葉学園オンライン集会について ③3校合同引き渡し訓練について ④ごみのポイ捨て防止啓発ポスターの作成について ⑤わが町・未来探究科の今後の取組について

### ・第13回 プロジェクト会議

日時	令和6年1月29日(月) 15時30分から16時30分
会場	市川市立高谷中学校
参加者	高谷中学校の校長、教頭、教務主任・信篤小学校の教頭、教務主任・二俣小学校の校長、教務主任 教育委員会 …指導課・学校環境調整課の担当者
内容	①中学校教員による小学校への乗り入れ授業について ②わが町・未来探究科について ③ごみのポイ捨て防止啓発ポスターの作成について

※第13回のプロジェクト会議だよりについては、次回の検討委員会でご報告いたします。

### (3) 児童生徒の取組について

#### ①高谷中学校の校長先生による国語の乗り入れ授業について

・12月12日(火)に、高谷中学校の校長先生が信篤小学校の6年生に「哲学対話」の授業を実施しました。

※哲学対話とは、対話の参加者が輪になって問いを出し合い、考えや感じたことを一緒に深めていく対話のあり方のこと。

・テーマ「中学校」

・学習のめあて

- ①友達と学びあうことのよさを知る。
- ②友達の話をしゅくり聞く。
- ③ねばりづよく学ぶ。

【哲学対話の授業の様子】



<①グループごとに話し合いたい問いを決め、自分で考える時間を持ちました。>



<②対話をしよう。思いついた人から自分の考えを話しました。>



<③一通り意見が出たら、新たな問いを出したり質問したりして、考えを深めました。④最後に、授業の振り返りを全体で共有しました。>

#### 《授業を終えた児童の感想》

- ・友達の見解を聞いて、自分では発見できなかったことがいっぱい出てくるのが学び合いのよさだと思いました。
- ・自分では出てこなかった意見がたくさん出てきておもしろいと思った。
- ・話が続かなかったこともあったけど、中学生になってもいろいろな学びをしていきたいと思ったし行動にも生かしたいです。

## ②信篤三つ葉学園1月集会（3学期始業式）の実施について

- ・1月9日（火）に3校をオンラインで繋ぎ、合同で行う「信篤三つ葉学園 1月集会（3学期始業式）」を実施しました。

高谷中学校の養護教諭から「冬の体調管理」について、二俣小学校の体育主任から「冬の体づくり」について、信篤小学校の生徒指導主任から「学校生活や交通安全不審者対応」の話をしました。

【先生方からの話の様子】



＜①高谷中の養護教諭から、うがい、手洗い、換気を行うなど、病気の予防の話がありました。＞



＜②二俣小の体育主任から、冬場の健康的な体づくりについて、話がありました。＞



＜③信篤小の生徒指導主任から、学校生活で気を付けることや安全等について、話がありました。＞



＜④オンライン集会の教室の様子＞



### ③信篤三つ葉学園「特別支援学級の交流学習」について

・1月11日（木）に学区の中学生との交流学習をとおして、今後の中学生活への見通しをもてるようにすることや相互理解を図り親睦を深めることを目的に実施しました。

場 所 高谷中学校体育館

参加校 信篤小学校・なのはな学級4年生～6年生（10名）

二俣小学校・さくら学級4年生～6年生（4名）

高谷中学校・若木ゆめ学級2年生（1名）

内 容 スポーツ交流「ボッチャ体験」

#### 【交流の様子】



<①高谷中学校の校長先生より、開会のあいさつがありました。>



<②小学生から中学生の順番で自己紹介をしました。>



<③3校混合の2チームに分けて、試合を行いました。>



<④最後に、記念撮影をしました。>

#### ④中学校の美術科教員による小学校への乗り入れ授業について

・1月15日（月）に二俣小学校の4年生に、1月22日（月）に信篤小学校の4年生2クラスを対象に、高谷中学校の美術の先生が「人物の描き方」の授業を実施しました。

【二俣小・信篤小4年生の「人物の描き方」の授業の様子】



＜①はじめに、自分の手をよく観察して、鉛筆で手を描くことを確認する美術の先生。＞



＜②自分の前に座っている人が描いているところを観察する児童。＞



＜③2つの絵を比べて、人物の書き方のポイントを確認する美術の先生。＞



＜④自分の前に座っている友達を描く児童。＞



＜⑤服のしわや襟にも注意して描いてみることを助言する美術の先生。＞



＜⑥最後に、グループごとに、上手に描くことができていた児童の作品を紹介しました。＞

#### 《授業を終えた児童の感想》

- ・中学校の先生の授業がとてもわかりやすく、楽しかった。
- ・よく相手を見て描くことが大事だと思いました。
- ・人物の描き方を教えてもらい、今年の目標にしていた絵を上手に描くことができそうでうれしかったです。



## ⑤学区小学校授業公開について

・高谷中学校の授業を見学することで、中学校生活への理解を深める一助とすることを目的に、1月23日（火）に信篤小学校の6年生を対象とした、高谷中学校の「授業公開」を実施しました。

【信篤小6年生の「授業見学」の様子】



＜①高谷中学校の教頭先生より、授業見学の目的や注意事項について説明がありました。＞



＜②6年生の児童は、中学1年生から3年生の授業を自由に見学しました。＞



＜③美術の授業を見学する児童の様子。＞



＜④体育の授業を見学する児童の様子。＞

授業見学の最後に、信篤小学校の6年生から高谷中学校の生徒会役員に、中学校の学校生活等について質疑応答の時間がありました。

### 《授業見学を終えた児童の感想》

- ・英語の授業は、小学校と比べて難しいことを勉強していてすごいと思った。
- ・真剣にメリハリのある授業をしていたので、自分も授業を受けたいと思った。

2月16日（金）に二俣小学校の6年生が、高谷中学校で理科の体験授業を行い、その後、授業見学を実施する予定です。

### 3 協議

(1) 高谷中ブロック義務教育学校の設置に関する検討委員会の今後の方向性について

・現在、義務教育学校の設置に関する検討委員会は、取り組みの報告が中心となっている状況です。

小中一貫型小学校・中学校の取り組みが進む中で、昨年度から、合同の学校運営協議会を開催しており、今後、信篤三つ葉学園と地域の方々の関りを深めるためには、実効性の高い、検討体制が必要と考えています。

そのため、本検討委員会の役割を、合同学校運営協議会に移行してはどうかと考えています。

このことについて、委員の皆様からご意見をお伺いしたいと思います。

